

【現状説明】

小学校教員採用試験就職

大学	公立小学校、特別支援学校の教員になるには、教員免許状の取得にくわえ、自治体ごとに実施される採用試験への合格が必要となります。試験は、筆記・実技・面接により、専門知識だけではなく、人間性や総合的問題解決能力などの総合的資質を問われます。2021 年度(2020 年度試験)は、教育学部 2020 年度卒業生 125 名が受験し、95 名の合格で 76%の現役合格率を誇っています。教育学部での教員採用試験への専門的な対策に加え、就職担当者による、マナー・面接指導や外部講師による集中対策講座も開講し、より多くの学生が合格できるようにサポートしています。
----	---

公務員採用試験就職

大学・短期大学部	2020 年度は、栄養科学科では管理栄養士、栄養教諭・家庭科教諭の教員及び行政事務等を含め 9 名が決定しています。また、フード・マネジメント学科では食品衛生監視員に 2 名決定しています。教育学部は、保育士・幼稚園教諭・行政事務で 10 名が決定、流通科学部は、行政事務・自衛官で 5 名が決定しております。 短期大学部幼児保育学科では、保育士で 1 名が公務員に決定しております。 連携推進部では、就職支援講座のプログラムに公務員試験対策として講座と試験模試を準備しています。
----------	--